

プロフィール



氏 名 黒澤 明
(くろさわ あきら)

生年月日 1910年3月23日生

国 籍 日本

黒澤明氏は、当初画家を志していたが、1936年、26才の時に助監督に応募し、映画界に入る。1943年、監督第一作『姿三四郎』を見事なエンタテインメントとして作り上げ、有望な新人と評された。

1950年製作の『羅生門』が、翌年の第12回ベネチア国際映画祭金獅子賞（グランプリ）を受賞、世界の注目を浴びるとともに、日本映画の存在を世界中に知らしめるきっかけとなる。

その後もベネチア、カンヌ等各国の映画祭で多数の映画賞を受賞するなど国際的第一級監督として注目をあつめている。今や世界中の先鋭映画人から偉大な師と仰がれ、その影響力には絶大なものがある。

また、これらの映像により日本文化を海外に広めた業績は大きく、我が国の文化勲章あるいはアジア人功績者を顕彰するマグサイサイ賞、ジャパン・ソサエティー賞の受賞は、同氏の優れた文化人としての高い評価を示すものである。

主な作品

『姿三四郎』1943 『虎の尾を踏む男達』1945 『酔いどれ天使』1948 『野良犬』1949 『羅生門』1950 『生きる』1952 『七人の侍』1954 『生きものの記録』1955 『蜘蛛巣城』『どん底』1957 『用心棒』1961 『椿三十郎』1962 『天国と地獄』1963 『赤ひげ』1965 『どですかでん』1970 『デルス・ウザーラ』1975 『影武者』1980 『乱』1985 『夢』1990